会議の要旨 (議事録)

会	議の名	占 称	鳥栖市特別職報酬等審議会	
開	催日	時	令和6年1月16日 13:30 ~ 14:30	
出	席 者	数	委員8人 事務局5人 傍 聴 人 数 無し	
議		題	市長、副市長及び教育長の給料並びに市議会議員の議員報酬の額について	
配	布資	料	鳥栖市特別職報酬等審議会資料 8部	
所	管	課	(課名)総務課 (電話番号)0942-85-3504	

鳥栖市特別職報酬等審議会議事録

令和6年1月16日(火) 13:30~14:30 市役所2階第1会議室

出席委員:鈴木委員、田中委員、羽根委員、木村委員 上吉委員、山内委員、松尾委員、横尾委員

事務局:小栁総務部長、緒方総務部次長、長野総務課長補佐、野口主任、上甲主任

- ・辞 令 交 付 各委員に配布
- · 市 長 挨 拶 向門市長(挨拶後退席)
- ・審議内容及び質疑
- (1)会長選出 委員の互選により、会長鈴木委員、会長代理田中委員
- (2)会 長 挨 拶 鈴木会長
- (3)資料の説明 事務局

(4)審議内容

- (会 長) 本審議会は、前回は令和元年度に開催しており、人事院勧告等の状況を踏まえ、据え 置きの答申となっている。今回は、皆さまから意見をいただき、その令和元年以降の状 況等を踏まえ審議を行っていきたい。
- (委員) 本年度、唐津市で答申が行われているとのことであるが、その内容を確認したい。
- (事務局) 市長、副市長及び教育長の3役は据え置きの答申。市議会議員については、議長が503,000円から532,000円、副議長が459,000円から486,000円、議員が438,000円から464,000円という答申が行われている。
- (委員) 一般的な考えとして、最近の物価上昇率と今年度の人事院勧告の勧告率 0.96%を鑑みると、増額という方向で考えていいのではないか。
- (委 員) 特別職報酬等審議会はどれぐらいの頻度で開催しているのか。
- (事務局) 近年は、人事院勧告率が微減微増であったため、市長選挙の時期を目安に、4年に1 回開催している。しかし、開催頻度は決まっている訳ではないため、人事院勧告率や市の財政状況等を見ながら随時開催時期を判断していく。
- (委員) 市税に対する人件費について、鳥栖市は他市に比べてなぜ割合が低いのか。
- (事務局) 鳥栖市は、企業が多く法人市民税が多いため、他市と比較し市税に対する人件費の割合が低くなっている。
- (委員) 中小企業が2~3%の賃上げを目指すなか、鳥栖市も増額の方向で考えていいのではないか。鳥栖市の今後の財政状況の見通しはどうなっているか。

(会 長) 数年先の財政状況を示すのは難しいと思うが、発展や政策を積極的に進めていただく という期待する意味も込めて、委員が言われたように、据え置きということではなくて、 増額を前向きに検討してよいのでは。

皆さまからの意見を踏まえ、増額の方向で審議を進めていきたいがいかがでしょうか。

・・・異議なし・・・

(会長) 近年の人事院勧告の内容を踏まえ、事務局の方でいくつか案を示していただきたい。

(事務局) 資料を配布及び説明

- (会 長) 令和4年度、令和5年度の人事院勧告率による改定を行うと、市長等については唐津市を超えてしまうが、必ずしも人口規模にとらわれる必要はないのではないか。逆に、その辺りを配慮する必要があれば、この審議会で調整可能であると思われる。
- (委員) 唐津市の市議会議員の改定率について考え方等がわかりましたら教えていただきたい。 また、人事院勧告率というのは、どういう根拠で算出されているのか。
- (事務局) 唐津市の市議会議員の改定率について、唐津市特別職報酬審議会の議事録を基に回答。 人事院勧告については、官民の賃金格差の調査結果に基づいて算出されており、初任 給を始め若年層に重点を置いた改定が行われている。国が調査した結果、官民格差が 3,869 円で 0.96%であり、モデル試算した定期昇給分を加えると、月収で約 2.7%、年 収で約 3.3%の給与改善になる内容となっている。
- (委員) 唐津市と同様に市議会議員だけ上げるというのではなく、横並びで上げる方がいいのではないか。
- (会 長) 3役のみ据え置きとする場合、その理由付けが難しいと考える。改定案としては、令和4年度、令和5年度の人事院勧告率から改定率を算出するか、令和5年度のみの人事院勧告率に基づいて改定率とするかという案があるが、その方向性をこの審議会で決めていきたい。

見直しを4年ごとというわけではなく、社会情勢を鑑み必要に応じて見直すという方向で、今年度の人事院勧告率の0.96%を反映させるという考え方でいかがでしょうか。

・・・異議なし・・・

(会 長) それでは、皆さまの意見を基に、今年度の人事院勧告率 0.96%を基に、金額の端数 調整を行い、答申内容として整理したい。

なお、答申内容等については、会長及び会長代理でまとめさせてもらうことで、皆様 にお諮りしたい。

・・・異議なし・・・

- (会長) 本日の審議については、これで終了します。
 - 閉会